

令和元年第2回定例会一般質問 会議録（抜粋・概略）

令和元年6月26日

4 千里丘駅西地区再開発との連携も含めた健都の魅力あるまちづくりについて

○松本議員

～略～

次に千里丘駅西地区再開発との連携も含めた健都の魅力あるまちづくりについてですが、昨年の第1回定例会の再開発に関する答弁で、市長は再開発の予定地だけでなく北大阪健康医療都市の状況なども視野に入れ、魅力あるまちづくりの検討をして参ると、仰られました。

そこで、まず千里丘駅西地区再開発の現況についてお聞かせ下さい。

～略～

○嶋野議長

建設部長

○高尾建設部長

千里丘駅西地区まちづくり事業についてのご質問にお答えいたします。

千里丘駅西地区まちづくり事業については、市が施行者となり、市街地再開発事業を実施するため、道路や駅前広場等公共施設及び商業業務施設、住宅等を建築する再開発計画案を作成いたしました。

事業実施に向け、まずは、今年度都市計画手続きにおいて、市街地再開発事業を実施する区域、道路の幅員や延長、駅前交通広場の区域や面積、建築物の概ねの建築面積や床面積などの決定を目指してまいります。

～略～

○嶋野議長

松本議員。

○松本議員

～略～

次に健都の魅力あるまちづくりについてですが、千里丘駅西地区再開発の現況については理解しました。

それを踏まえ再開発の計画が進む中、健都のまちづくりの方向性と、全国発信、産業活性化、健康寿命の延伸の3点を考慮する等の健都和連携したコンセプトを明確化し魅力ある街づくりを検討すべきですが、どうお考えかお聞かせ下さい。

○嶋野議長
建設部長

○高尾建設部長

議員ご指摘のとおり、千里丘駅西地区は、国立循環器病研究センターが誘致された健都と隣接するポテンシャルを有しており、その魅力あるまちづくりを検討することは重要と認識しております。

今後のスケジュールとしましては、都市計画決定後、建物、敷地、公共施設などの設計の概要や資金計画などを定める事業計画、続いて、再開発ビルへの権利変換などを定める権利変換計画を策定し、その認可の後、特定建築者による再開発ビルの整備、保留床の売却となります。

今後、特定建築者の募集や保留床売却時に、時機を逃すことなく、価値を高めていることが重要であり、魅力あるまちづくりについて検討を深めてまいります。

○嶋野議長
松本議員。

○松本議員

検討を深めることを理解しました。例えば、産業活性化であれば、健都から溢れた関連企業などを受け入れるオフィス、多くの人を受け入れる飲食店の確保、そして健康寿命の延伸では、ウォーキングの起点となりえる広場・休憩場所が考えられます。

また全国発信では、シティプロモーション戦略策定との連携が欠かせません。その為シティプロモーションの視点をしっかりと取り入れるべきですが、どうお考えかお聞かせ下さい。

○嶋野議長
建設部長

○高尾建設部長

特定事業者の募集においては、民間事業者の投資意欲を最大限に高められるようまちの魅力を高めた上で、募集致します。

また保留床売却時には、完成した健都のまちづくりや連続立体交差事業に伴うアクセス向上などの立地を活かした販売戦略を練る必要があると考えております。そこで、シティプロモーションの視点を取り入れるため、広報課とも魅力づくりや情報発信について連携を深めながら、まちづくりの検討を深度化させてまいります。

○嶋野議長
松本議員。

○松本議員
是非、深めて頂きたいと思います。
また、健都の魅力あるまちづくりにはイノベーションパーク企業誘致の連携も欠かせません。誘致の現状と今後の方針についてお聞かせ下さい。

○嶋野議長
市長公室長

○市長公室長
健都イノベーションパークにおきましては、現在、吹田市により国立健康・栄養研究所の入居施設となるアライアンス棟の整備・運営事業者の再公募を開始されたところであり、秋頃に優先交渉権者の選定が行われる予定と伺っております。

本市といたしましては、ライフサイエンスの拠点形成の核となる国立循環器病研究センターや国立健康・栄養研究所を中心に、医療クラスターの形成にふさわしい事業者を健都イノベーションパークへの誘致に効果的につなげることは、健都の魅力、ひいては摂津市全体の魅力を高めていくものと考えております。

本市所有となる約6,000m²の用地に最も有益となる企業に進出していただけるよう、今後も引き続き、吹田市の公募状況も注視しつつ、関係諸機関との連携を密に、選定に向けた情報収集を進めるとともに、PR活動等の取り組みを進めて参ります。

○嶋野議長
松本議員。

○松本議員
誘致の現状については理解しました。
この誘致成功のために一層の健都地域の価値向上も必要です。地域内の明和池公園を健都と連携させ、さらに価値あるものにすべきです。というのは通るたびにグランド側はいつも人が少ないと感じています。そこで、このグランド側についての現状・整備時の考え方をお聞かせください。

○嶋野議長
建設部長

○高尾建設部長
明和池公園の現状、整備時の考え方としましては、耐震性貯水槽や防災用トイレを備

えるなど、他の公園とは異なり、災害発生時の一時避難場所となる防災機能を有した公園として活用しており、グラウンド側にはオープンスペースとして確保した状態であります。

議員のお示しのとおり、健都の特色ある公園として明和池公園の価値を高めることも重要と考えておりますので、平常時にはイベント等のにぎわいを供出するような活動スペースとして有効活用できないか、今後、研究してまいります。

○嶋野議長
松本議員。

○松本議員

是非、研究するよう、住民のさらなる利用とイノベーションパーク企業誘致につながる健都の価値向上のためにも防災機能を維持しつつも、健康増進に一役買える機能付与などを要望致します。

健都という宝を最大限活かすために、オール摂津で再開発も含め健都の魅力あるまちづくりに計画的に邁進するよう合わせて要望致します。